



◆山口蓬春記念館 春季特別展

5月31日(日)まで10時～17時(5月4日を除く毎(月)・4月30日(木)・5月7日(木)は休館日) 山口蓬春記念館 山口蓬春・絵の秘密―蓬春が語る「新日本画」の世界― 蓬春の作品や残された画材を展示、著書「新日本画の技法」を読み解く。一般600円・高校生以下無料。☎875-6094山口蓬春記念館

◆ウエインオリバー英会話

4月1～29日毎(水)13時45分～15時45分 逗子聖マリア幼稚園近く 米国人ウエイン氏を囲んでまずはヒアリングの習得を。出席時に1,000円。☎871-7376辻(ウエインオリバー英会話)

◆定例ボランティア活動

4月11日(土)9時30分から 介護老人福祉施設「葉山清寿苑」 どなたでもどうぞ。☎875-6734大熊(葉山町ボランティア連絡協議会)

◆葉山景観調査団 第1回フィールドワーク

4月11日(土)10時～17時 上山口小学校バス停～寺前～栗坪～新沢～新善光寺～水源地～正吟～大沢～千枚田～杉山神社～上山口会館 葉山の景観を歩いて見て考えて、まちづくりに役立てる。500円(資料・保険含む)。弁当・飲み物持参。☎090-2312-2257野中(葉山景観調査団)

◆くふうする工作教室

4月25日(土)9時～11時30分 横須賀三浦教育会館 竹で作るマイはし・スプーン。小学4年生以上、先着25人。講師：塩原均(前小学校教員)。300円。ナイフ・彫刻刀があれば持参。保険有。☎824-0683・FAX 826-3267横須賀三浦教育会館

◆児童・生徒のための美術体験教室

5月2日(土)13時～16時 山口蓬春記念館 岩絵の具を使って遊んでみよう。松坂慎一氏(都立芸術高校日本画科講師)。小5～中3。無料。住所・氏名(ふりがな)・性別・年齢(学年)・学校名・電話・ファックスを書いて、往復はがきかファックスで、一色2320山口蓬春記念館 美術体験教室係FAX 875-6192☎875-6094

◆第14回 ロフォス湘南「五月の会」 落語家の三遊亭小遊三師匠

5月8日(金)11時30分～12時30分ごろ ロフォス湘南中央福祉学院 65歳以上の町在住者450人(先着)。昼食有。はがきかファックスで住所・氏名・年齢・電話を上山口1560-44ロフォス湘南サービス室☎858-0721 FAX 858-0724

◆ソレイユの丘フリーマーケット

5月9日(土)・10日(日) ソレイユの丘 通常出店料(駐車場1台込)2,500円のうち当会が500円負担。家庭の不用品をリサイクルさせていただきます。☎878-7900木内(ゴミ減量推進国民の会)

◆第12回 葉山俳句連盟吟行会

5月13日(水)8時～17時 役場前集合 箱根駒ヶ岳～箱根文化センターで俳句会。囃子3句互選。3,000円。ケーブル別払い、昼食有。先着24人。4月30日(木)までに☎875-1291三橋(葉山俳句連盟)

◆虹とうたおうコンサート

5月23日(土)14時から 逗子市文化プラザホール 童謡・叙情歌歌手くぬぎが日本ジャズ界第一人者前田憲男氏他をゲストに迎えてコラボレーションコンサート。前売3,000円・当日3,500円。☎090-3508-0635森谷(虹とうたおう)

◆第16回 はやま環境フェスタ

6月7日(日)10時～15時 福祉文化会館と周辺 参加者募集は5月号で。☎FAX 875-6877阿部(はやま環境フェスタ実行委員会)

◆短期ホームステイ受け入れ家庭募集

6月19日(金)夕方～21日(日)夕方(2泊3日) 日本の研究機関で共同研究をする欧米5日国の若手研究者約116人の受け入れ先(湘南国際村への送迎も含む)を募集。5月22日(金)までに☎855-1802湘南国際村協会http://www.shonan-village.co.jp

◆すくパラ会員募集

①子育て支援に興味のある人、②保育士・幼稚園免許のある人、③女性労働協会の保育サービス講習修了者のいずれかに当てはまり、当法人の活動に興味のある人。有償活動あり。賛助会員も募集中。☎080-5404-3986町田(NPO法人葉山すくすくパラダイス)

◆みんなで うたおう

毎第3(日)13時30分～15時30分 生活リハビリクラブ葉山 4月は施設を開放し皆さんと楽しく歌います。歌集300円。☎876-0234生活リハビリクラブ葉山

◆逗子青少年将棋サロン

毎第2・4(日)13時～15時 逗子市青少年会館 初心者対象。高校生以下3か月1,500円・大人倍額。無料体験有。☎875-8478新倉(日本将棋連盟公認普及指導員)

葉山歌壇俳壇

短歌

岡田 保子 選

◎登り来し(長柄桜山二宮墳)相模の海が輝いてゐる

評)古墳発見後十年経たがまだ最終的発掘はなされていない。そこに打ち果てしなく耀う相模湾に江ノ島・富士を一望すれば作者の裡に古代へのロマンが広がったことでしょう。

ノール賞の益川先生どことなく亡き夫に似る 目を凝らしたり  
マレードのかおり厨にみたしつづ 佐保姫を待つ雛を飾りて 金井 比佐  
朝の猫体を幹にこすりつけ爪をときたり儀式のごとく 鈴木 榮子  
鶯の初音聴こゆる坂道に見知らぬ人と見上げる梅の樹 柳沢 千雪  
子と孫と曾孫にかこまれ祝はるる卒寿の今日や来し方いとむ 鈴木 きみ  
笑顔にてアーと声出す児のおもいどんと受けとめ アーと返して 近藤美知子  
寄せ返す波と戯る幼子に日影きらめく 早春の海 須藤 恵子  
握手する手に婚指環ふと触れて淋しと言えず小さく返しぬ 石川サヨ子  
花咲かぬ水仙庭に植替へたれば春よ春よとをちこち咲き出づ 渡辺 裕子

俳句 沼田葉櫻子 選

俳句 浅井 一志 選

◎航跡を小さく分けて若布刈舟 熊谷 晃門  
(評)去年の晴れた日に森戸海岸で若布刈舟を 見た。箱眼鏡で覗きながら、長い竿で刈り取るのである。少しづつ移動していくので航跡もはっきりしない。この句のポイントは、中七音である。おだやかな海の風景が目に見えよう。

◎モナリザの複製画買ひ三鬼の忌 熊谷 晃門  
(評)モナリザと三鬼の取り合せが面白い。三鬼の忌日は四月一日だが、深読みをするなどことなくエイプリルフールにつながることも考えられる。モナリザの複製画の表現は「複製のモナリザを買ひ」がすっきりする。

馥郁とほふ風吹く梅林 多羅 空竹  
(評)梅は百花にさきがけて咲くので「春吉草」ともいう。山野に高い清香を放ち優雅な花として古来から詩歌にうたわわれている。小田原市の曾我の梅林は有名である。掲出の句は、一点集中したところがよい。

春一番見知らぬ鳥の急降す 石川 光子  
如月や飛行機雲のひかり延ぶ 高梨 久子  
\*次つぎに話の尽きぬ日向ほこ 熊本 京子  
春寒し人影も無き山の畑 須藤 恵子  
一粒に力をもらふ年の豆 石井富貴子

牙え返ることは終りと思ひしに 伊藤 青嵐  
(評)やや一本調子の感もあるが、もう終りと思つたのに、また牙え返ることが却って強い寒さのもどりを感ぜさせる。そこにはどこか年齢を感じさせ、春への期待もまた深める。

冬牡丹覗く眸の優しかり 高梨 久子  
灯さずに雨戸も引かず春の月 石川 光子  
\*つぎに話の尽きぬ日向ほこ 熊本 京子  
冬日向夢のつづきの波の音 三崎 邦彦  
犬ふぐり星のごとくに輝けり 多羅 空竹

◎特選 \*共選

締切は、掲載希望月の前々月末日必着。はがき1枚に、一人3首か3句まで(当季雑詠)、住所、氏名、電話番号を書いて、企画調整課「葉山歌壇俳壇係」まで